

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎【底】作り目～1段め①



1. 鎖編みを35目編みます。



2. 立ち上がりの鎖1目を編みます。



3. 編み地を返します。
立ち上がりの鎖目を飛ばし、
その隣の目の裏山を拾って
細編みを編みます。



«表側から見たところ»



«裏側から見たところ»



4. 細編みが1目編めました。



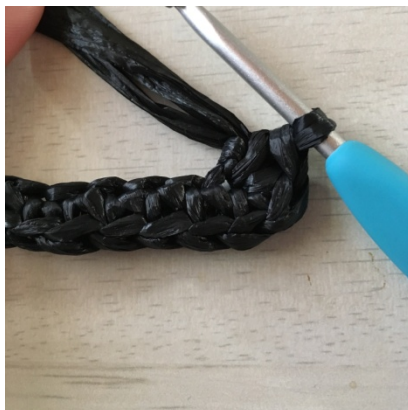
同様に、細編みを編んで
いきます。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎【底】 作り目～1段め②



5. 作り目の端まで編めました。



6. 同じ端の目に、もう2目細編みを編みます。



7. 今度は、鎖の作り目の頭2本を拾って細編みを編みます。



かぎ針に1本かかっている時
端糸を**右側**に



かぎ針に2本かかっている時
端糸を**左側**に

《端糸を編みこみながら編み進めましょう》



8. 端まで編めました。



9. 同じ端の目に、もう1目細編みを編みます。
1段めが終わりました。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎【底】 2 段め～ 5 段め



2 段め以降は、立ち上がりの鎖 1 目は編みません。
立ち上がりなしで、ぐるぐると編んでいきます

10. 次の目（前段最初の細編み）に、細編みを 2 目編み入れます。

2 で立ち上げた鎖編み目は、飛ばしましょう。



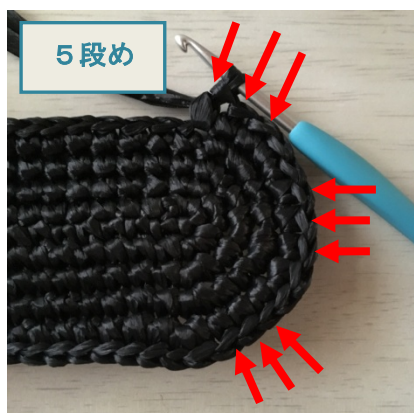
11. 左右のカーブ部にそれぞれ増し目（細編み 2 目）を 3 ヲ所編んでいきます。



12. 増し目との間に、増し目をしない目が **1 目** 入ります。



13. 増し目との間に、増し目をしない目が **2 目** 入ります。



14. 増し目との間に、増し目をしない目が **3 目** 入ります。



15. 5 段めまで終わりました。底部分が終わりです。

透かし編みフラップクラッチの作り方

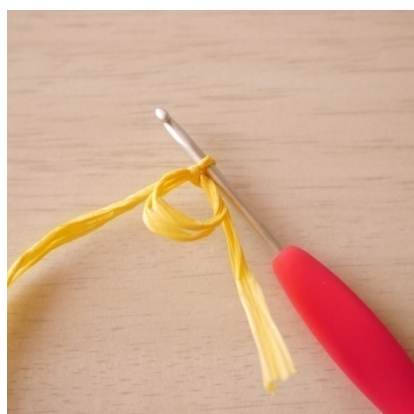
◎ 《本体》 サイド



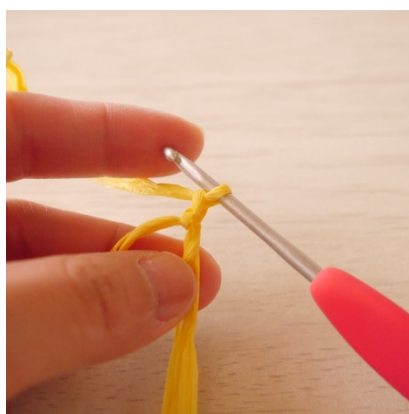
サイドを編めたら、一旦、糸始末をします。

1. 増減なしで26段まで細編みを編み進めます。

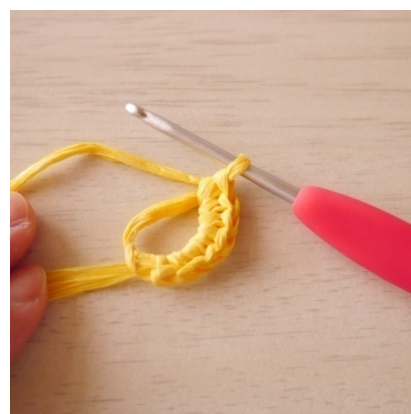
◎ 《フラップA, A'》 1段め



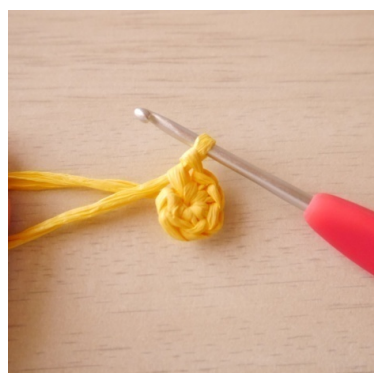
1. 輪の作り目をつくります。



2. 立ち上がりのくさり1目を編みます。



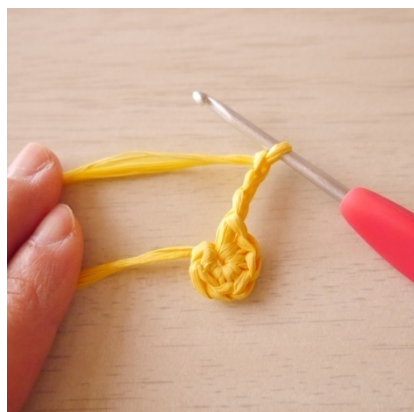
3. 輪の中に針を入れて、細編みを6目編みます。



4. 糸端を引っ張り、中心の輪を引き締めましょう。

透かし編みフラップクラッチの作り方

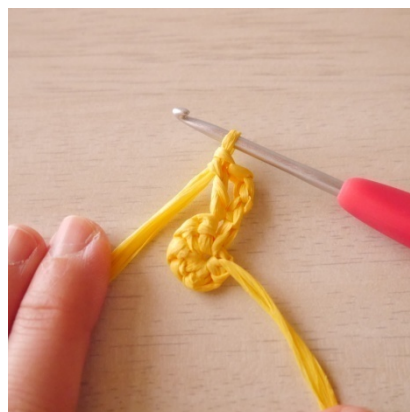
◎ 《フラップA, A'》 2段め



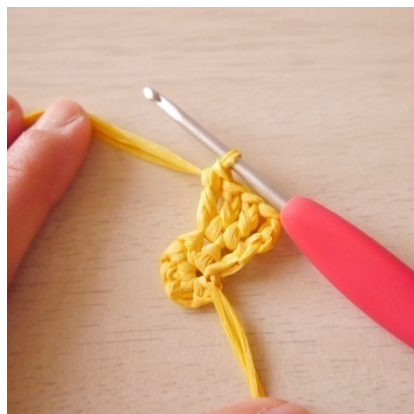
1. 立ち上がりのくさりを
3目編みます。



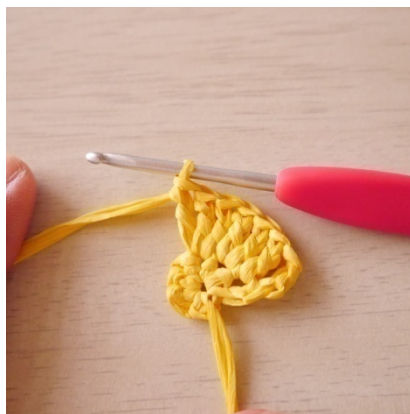
2. 編み地を裏返します。



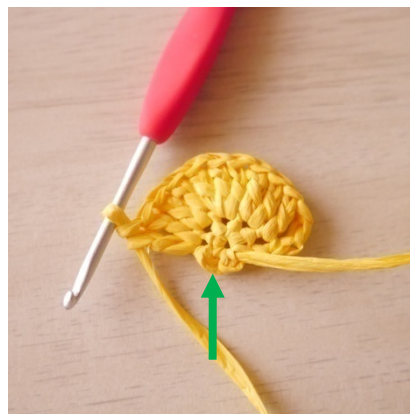
3. 立ち上がりのくさりと同じ目
に、長編みを1目編みます。



4. 次の目に、
長編みを2目編みます。



5. 次の目には、
長編みを3目編みます。



6. 残りの2目には、
同様に長編み2目ずつ
編みます。

2段めが編めました。

※前段の細編み1目めには
編みません。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップA, A'》 3段め



1. 立ち上がりのくさり2目と、もう1目（合計3目）くさを編みます。



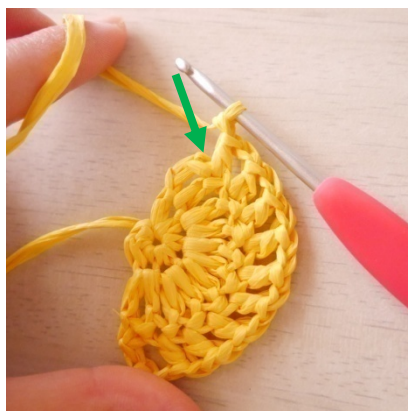
2. 編み地を裏返します。



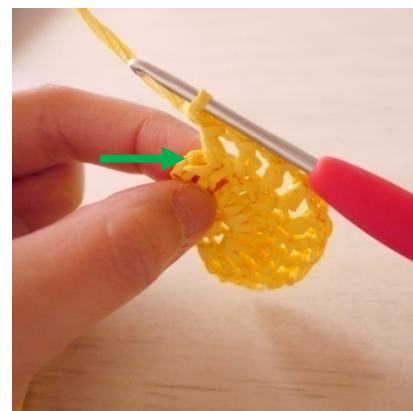
3. 立ち上がりの隣の目に、中長編みを1目編みます。



4. くさり1目を編み、次の目に中長編みを1目編みます。同じように繰り返します。



5. 最後の1目は、前段で立ち上げたくさり3目を拾って編みます。



《側面から見たところ》
※くさり目を拾う場合、半目と裏山を拾いましょう。



6. 3段めまで編めました。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップA, A'》 4段め



1. 立ち上がりのくさりを
3目編みます。



2. 編み地を裏返します。



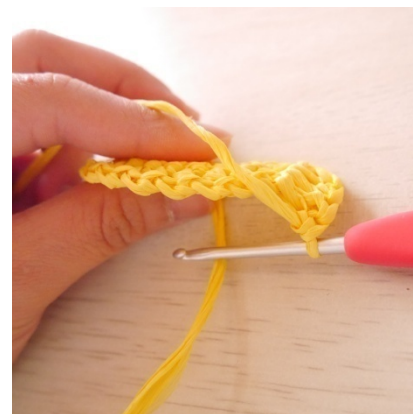
3. 次の目に長編み2目を
編みます。



4. 次の目には
長編みを1目編みます。



5. 同じように、
長編み2目+長編み1目を
繰り返します。



※編み地を裏返すと、
前段の拾う目が分かりにくく
なってきます。

↑の写真のように、側面に
できたくさり目を見ながら、
拾い間違えないように
しましょう。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップA, A'》 4 段め



6. 前段立ち上がりのくさり目を拾う手前まで編めました。
立ち上がりのくさり
3目めに、長編み2目を
編みます。



7. 最後の1目は、
立ち上がりのくさり2目め
に、長編み1目を編みます。



8. 4段めが編めました。

◎ 《フラップA, A'》 5 段め



1. 立ち上がりのくさり2目と、
もう1目（合計3目）
くさを編みます。



2. 編み地を裏返します。



3. 立ち上がりの隣の目に、
中長編みを1目編みます。

くさり1目+中長編み1目を
繰り返します。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップA, A'》 5段め



※ 5段めは3段めと同じ手順です。

4. 5段めが編めました。

◎ 《フラップA, A'》 6段め



1. 立ち上がりのくさり
3目を編みます。



2. 編み地を裏返します。



3. 長編みを1目ずつ編んで
いきます。



4. 6段めが編めました。



5. 糸始末をして完成です。



※ A' も同じ手順で
作りましょう。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップA, A'》★の位置でつなぐ



1. 編み地を中表にします。



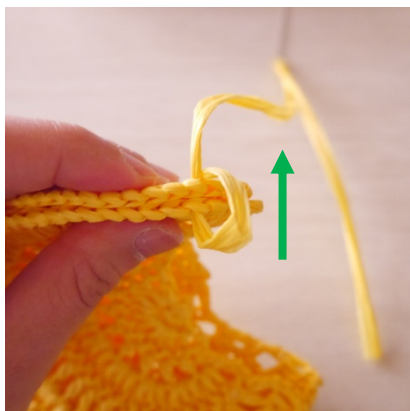
2. とじ針に糸を通します。



3. A (A') の6段めの4目めに針を通します。



4. 端糸は少し残しておきましょう。



5. もう一度同じ目に針を通します。

※通す方向は手前から奥へ



6. 1周つなげました。
※2～3周ほど繰り返すと、
より丈夫になります。



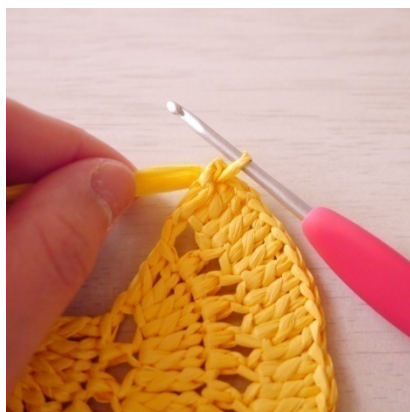
7. AとA'がつながりました。

透かし編みフラップクラッチの作り方

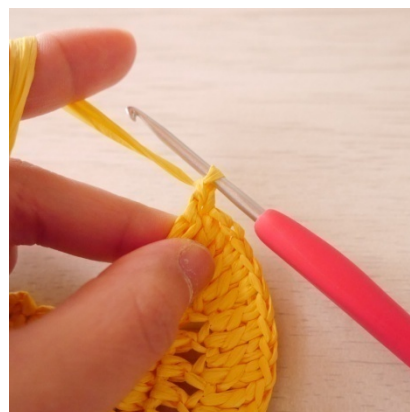
◎ 《フラップB》



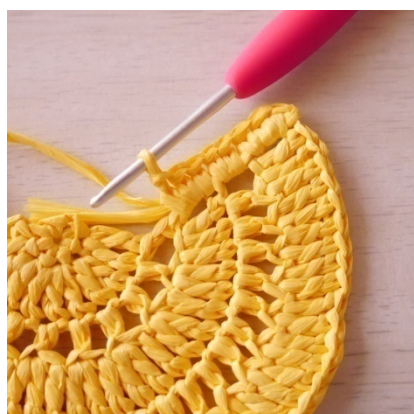
1. A' 編み終わりの部分に、かぎ針をさします。
新しい糸を写真のように折りたたんで持ちます。



2. 糸を穴に引き込みます。



3. くさり編みを1目編みます。



4. A (A') の端を拾って細編みを編んでいきます。



5. 中心部分は細編み3目編みます。



6. A' 部分まで編めました。

※中長編みの段は2目

長編みの段は3目

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップB》



《A' とAをつなぐ部分》

そのまま細編みを
編み進めてください。



7. Aの端まで編めました。

◎ 《フラップC》 1 段め



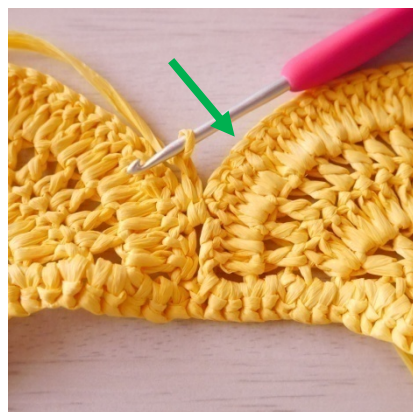
1. とじ針でつないだ★に
新しい糸をつけます。

※A・A'の編み地は裏にした
状態から始めましょう。

2・4・6段めの長編みの模様
が表で揃うようにするため
です。



2. 糸を手前に引き込みます。



3. 立ち上がりのくさり
を2目編みます。

残りの1目は、
Aの6段め・8目めを拾って
編みつけます。

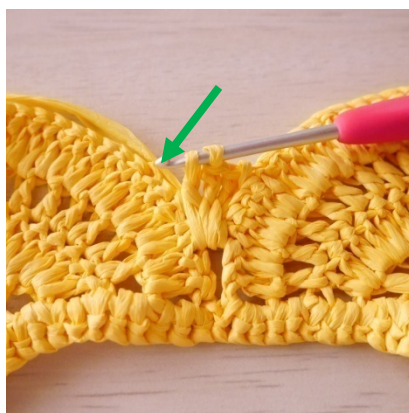
※左右それぞれA・A'を拾って
編みつけていきます。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップC》 1 段め



4. 立ち上がりのくさり
編めました。



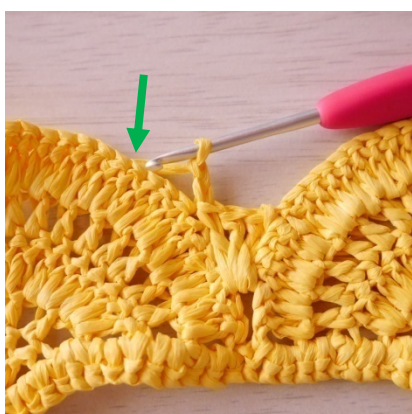
5. 長編みを3目編みます。



6. 1段目が編めました。

※長編み3目めは、
未完成の長編みを編んだ後、
A'の6段め・8目めを拾って
から、かぎ針に糸をかけて
長編みを完成させます。

◎ 《フラップC》 2 段め



1. 立ち上がりのくさり
を2目編みます。

残りの1目は、
A'の6段め・12目めを
拾って編みつけます。



2. 立ち上がりのくさり
が編めました。

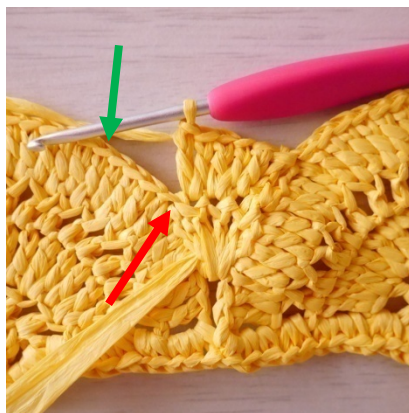


3. 編み地を裏返します。

◎ 《フラップC》 2 段め



4. 立ち上がりのくさりと同じ目に、長編みを1目編みます。



5. 残りの3目は、それぞれ長編みを2目ずつ編んでいきます。

※最後の長編みの編み方は、53と同様です。

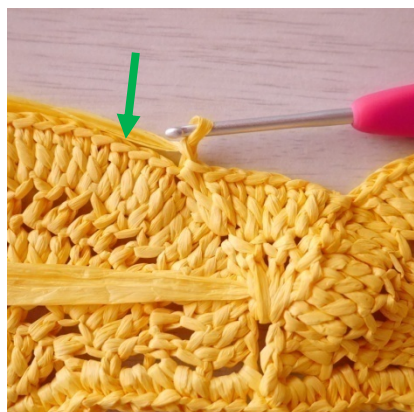


6. 2段めまで編めました。

※最後の2目は、
A 6段め・8目め（前段立ち上がりのくさり3目め）を拾います。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップC》 3段め



1. 立ち上がりのくさり1目を編みます。

残りの1目は、
A 6段め・15目めを拾って
編みつけます。



2. 立ち上がりのくさり編めました。



3. 編み地を裏返します。



4. くさり編みを1目編みます。



5. 立ち上がりの隣の目に
中長編みを1目編みます。

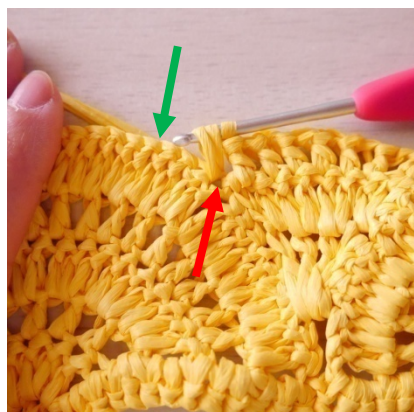
※Aと同様に、
くさり編み1目＋中長編み
1目を繰り返します。



6. 最後の中長編みを編む手前
まで編めました。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップC》 3 段め

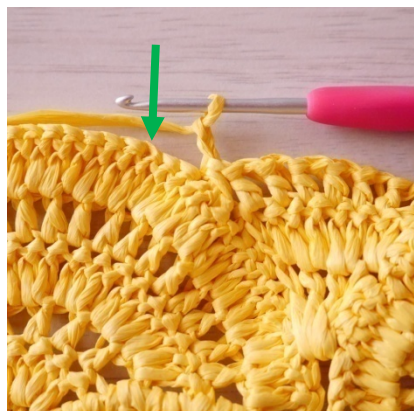


7. 最後の中長編みは、
未完成の中長編みを編み、
A' 6 段め・15 目めを
拾ってから中長編みを完成
させます。
拾う目は、
A' 6 段め・15 目めです。



8. 3 段めまで編めました。

◎ 《フラップC》 4 段め



1. 立ち上がりのくさり1目を
編みます。
残りの1目は、
A 6 段め・18 目めを拾って
編みつけます。



2. 立ち上がりのくさり
編めました。



3. 編み地を裏返します。

透かし編みフラップクラッチの作り方

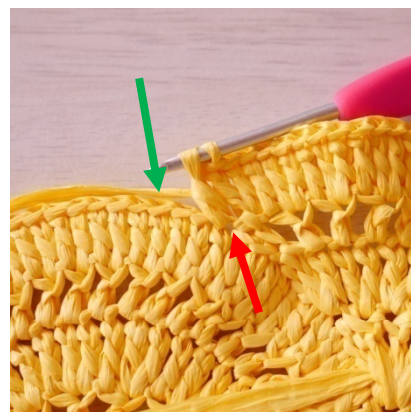
◎ 《フラップC》 4 段め



4. 立ち上がりの隣の目に、
長編みを2目編みます。
次の目は長編みを1目。
これを繰り返します。

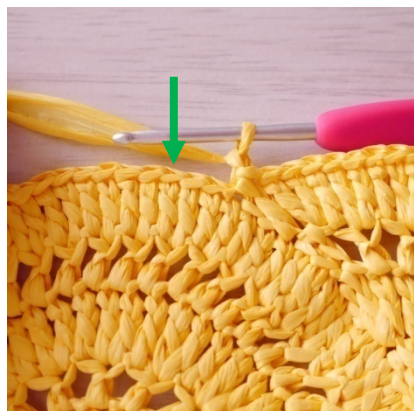


5. 最後の目を編む手前まで
編めました。



6. 最後の長編みは、
未完成の長編みを編み、
A 6 段め・18 目目を
拾ってから長編みを完成
させます。
拾う目は、
A 6 段め・15 目めです。

◎ 《フラップC》 5 段め



1. 立ち上がりのくさり1目を
編みます。
残りの1目は、
A 6 段め・21 目目を拾って
編みつけます。



2. 立ち上がりのくさり
編めました。



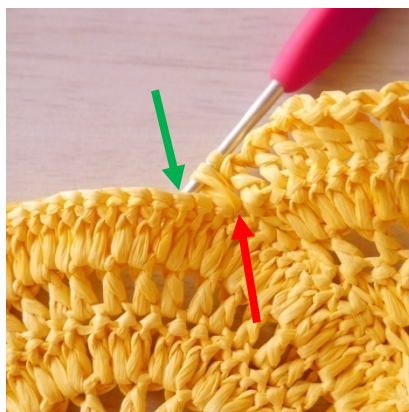
3. 編み地を裏返します。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップC》 5 段め



4. くさり編みを 1 目編みます。
隣の目に中長編みを 1 目
編みます。
これを繰り返します。



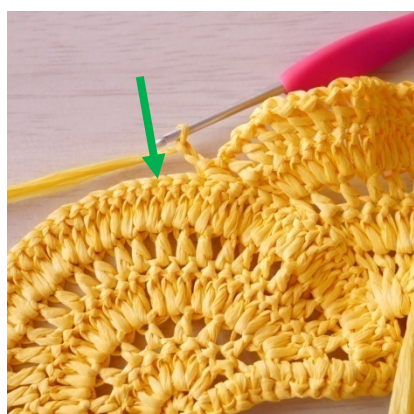
5. 最後の中長編みは、
**未完成の中長編みを編み、
A' 6 段め・21 目めを
拾ってから中長編みを
完成させます。**



6. 5 段めまで編めました。

**拾う目は、
A' 6 段め・18 目めです。**

◎ 《フラップC》 6 段め



1. 立ち上がりのくさり 1 目を
編みます。
**残りの 1 目は、
A' 6 段め・24 目めを
拾って編みつけます。**



2. 立ち上がりのくさり
編めました。



3. 編み地を裏返します。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップC》 6 段め



4. 長編みを1目ずつ編んでいきます。



5. 最後の長編みは、
未完成の長編みを編み、
A 6段め・24目めを
拾ってから長編みを
完成させます。



6. Cが編めました。

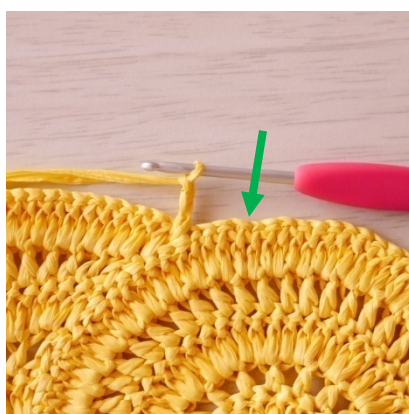
拾う目は、
A 6段め・21目めです。

◎ 《フラップD・D'》 1 段め



1. AとCのつなぎ目に
新しい糸をつけます。

※Cと同様に、編み地は裏にした
状態から始めましょう。



2. 立ち上がりのくさり2目を
編みます。

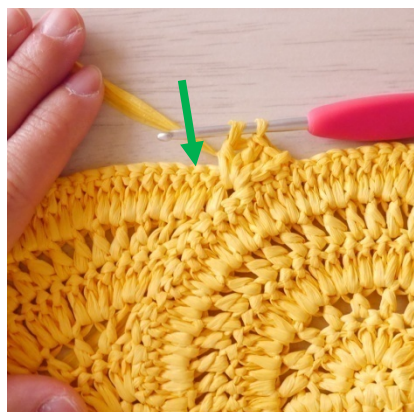
残りの1目は、
A 6段め・27目めを拾って
編みつけます。



3. 立ち上がりのくさり2目が
編めました。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップD・D'》 1 段め



4. 長編みを3目編みます。



5. 1 段めが編めました。

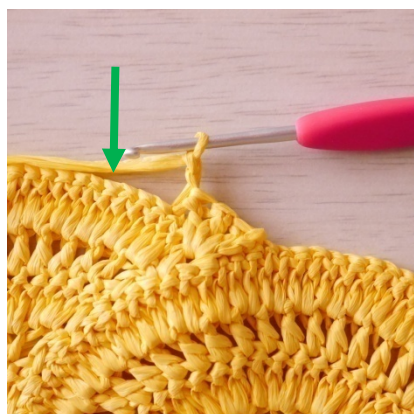
※長編み3目めは、

未完成の長編みを編んだ後、

Cの6段め・3目めを拾って

から、長編みを完成させます。

◎ 《フラップD・D'》 2 段め



1. 立ち上がりのくさり2目を編みます。

残りの1目は、

C 6段め・7目めを

拾って編みつけます。



2. 立ち上がりのくさり2目が編めました。



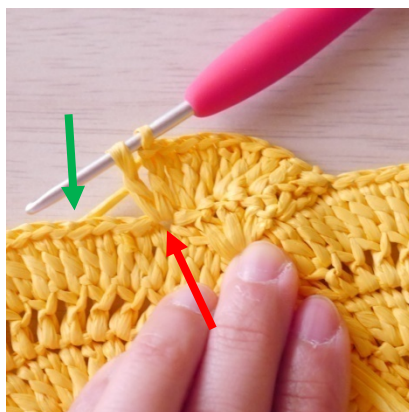
3. 編み地を裏返します。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップD・D'》 2 段め



4. 立ち上がりと同じ目に
長編みを 1 目編みます。
次と次の目には、
長編みをそれぞれ 3 目ずつ
編みます。



5. 最後の長編みは、
**未完成の長編みを編み、
A 6 段め・3 1 目めを
拾ってから長編みを
完成させます。**

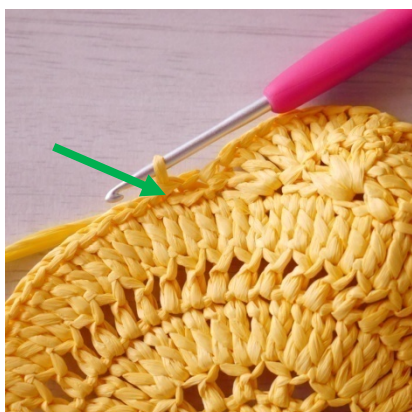


6. 2 段めが編めました。

※基本はCと同じ手順ですが、
この2段めの増し目数が
異なるため、注意です。

**拾う目は、
A 6 段め・2 7 目めです。**

◎ 《フラップD・D'》 3 段め



1. 立ち上がりのくさり 1 目を
編みます。
**残りの 1 目は、
A 6 段め・3 4 目めを
拾って編みつけます。**



2. 編み地を裏返します。



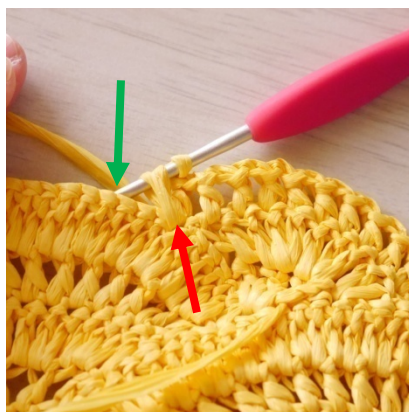
3. くさり編みを 1 目編みます。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎ 《フラップD・D'》 3段め



4. 隣の目に中長編みを1目編みます。
くさり1目+中長編みを繰り返します。



5. 最後の中長編みは、
未完成の中長編みを編み、
C 6段め・10目目を
拾ってから長編みを
完成させます。



6. 3段めが編めました。

拾う目は、
C 6段め・7目めです。

◎ 《フラップD・D'》 4段め



1. 立ち上がりのくさり2目を編みます。
残りの1目は、
C 6段め・14目目を
拾って編みつけます。



2. 編み地を裏返します。



3. 立ち上がりの隣の目から、
長編み2目+長編み1目を
編んでいきます。
これを繰り返します。
※最後の長編みの編み方は、
Cと同様です。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎《フラップD・D'》4段め



4. Dが編めました。 D'まで編み終わったら、スチームアイロンでフラップ全体のDの対照位置にD'も編んで 形を整えましょう。
いきましよう。
手順は同じです。

◎フラップと本体をつなぐ



1. フラップの表側を本体側にします。
2. 左端にとじ針を入れます。

※本体は2本どりに対し、フラップは1本どりで。
かがり位置がずれやすいので、両端と中心を段数マーカールなどで固定しながらかがっていくとよいでしょう。



3. フラップAの★をつないだ同じ要領で、まつりかがっていきます。

※同じ個所を2周すると、より丈夫になります。

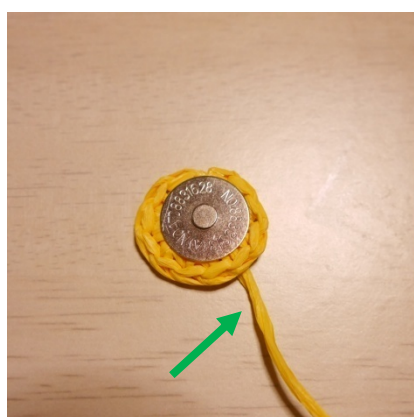
透かし編みフラップクラッチの作り方

◎フラップと本体をつなぐ



4. 端までまつりかがりました。 5. スチームアイロンで形を整えます。

◎マグネットをつける



1. 台座を作り、マグネット凸を取り付けます。
2. フラップC 6段め中央につけます。

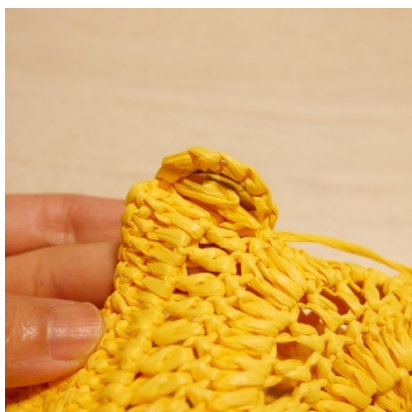
端糸は、あえて糸始末せずにそのままにしておくといいです。

《表から見たところ》
中長編みの隙間から、どうしてもマグネットが見えてしまいます。

※マグネットの取り付け方
詳細は、
「マグネットの取り付け方」を
参照してください。

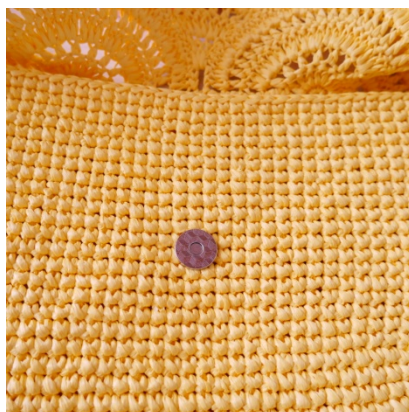
透かし編みフラップクラッチの作り方

◎マグネットをつける



3. 残しておいた端糸を中に
詰め込みます。

※隙間から見えてしまっていた
マグネットが隠れます。



4. 本体側にマグネット凹を
つけます。

※こちらは台座なしで、直接本体
に取り付けます。

◎フラップ周囲にフリンジをつける



1. 10センチに切ります。



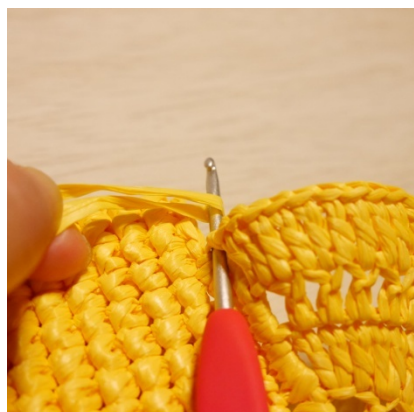
2. 同じものをフリンジ周囲の
目数分用意します。



3. 半分に折って左手に持ちます。

透かし編みフラップクラッチの作り方

◎フラップ周囲にフリンジをつける



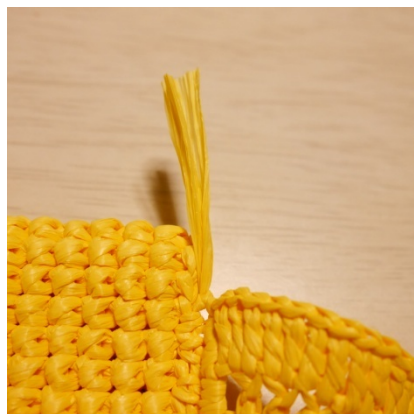
4. かぎ針をフラップ周囲の頭に入れて、糸をひっかけます。



5. 手前に引き込みます。



6. 残った端糸をひっかけて、穴に引き抜きます。



7. フリンジが1本つきました。



同じ手順で全てのフリンジを取り付けます。

《フリンジをつけたところ》

このままだとフリンジのくせがついていたり、フリンジの開きがマチマチです。

8. 霧吹きでフリンジのみに水を吹き付け、一晩放置します。

※急ぎの場合、アイロンのスチームをあて続けることでも、フリンジの形を補正することができます。

9. 乾いたフリンジの形をハサミで整えれば、完成です。

